



平成24年度

年間行事

8/4 くだまつ夏祭り



下松駅前前の土曜夜市から始まった星ふるまの夏祭り&リズムフェスタも今年で52回をむかえるにあたり、名称を「星ふるまのくだまつ夏祭り」と改め実施しました。組織面も商店主から地域住民主体の自治会を中心となり町筋の方々とのスクラムを組む事いたしました。

今回は大盛況のうちに終了しました。次回の企画もすでに始まっています。近隣の人達が楽しみにしている下松の夏の風物詩がさらに盛り上がるよう頑張ります。

4/1 切戸川桜桜フェスタ



5/3 笠戸島まつり



7/28 米泉湖サマージャンボリー



8/26 笠戸島イカダまつり



10/23 ひらめ等魚介類供養祭



11/3 稲穂まつり



スターナビくだまつ

くだまつの観光・産業盛り上げます!!

～情報発信から体験活動まで～

くだまつ観光・産業交流センター センター長 稲田 光則



Kビジョンさんとのコラボ番組スタート



SL蒸気機関車塗装作業体験

くだまつ観光・産業交流センター(愛称:スターナビ)は、モール周南星プラザ3Fにあり、今年で4年目を迎えました。歴史探訪ウォーキングや、笠戸島大城温泉花火クルーズ、センター内外での体験型イベントなどを通して、私達の活動も少しずつ市民のみならず定着してきているように思います。

今年10月21、22日には「SL蒸気機関車塗装作業体験&」のづくりのまち下松。市内工場見学」と題して1泊2日のイベントを開催しました。1日目は、国民宿舎大城の駐車場にある蒸気機関車U1505(愛称:デコイチ)の塗装作業体験を行い、2日目は、山下工業所の工場見学(打ち出し板金体験と、マグネシウム製パイオリンの演奏会)を行いました。参加した方々は、鉄道好きの方が多く、両日ともとても楽しく貴重な体験ができた。大変喜ばれていました。また、さびが見えていたU1505も塗装により見違えるように綺麗になり、観光資源の1つとして魅了するのではないかと思います。

そして、4月からは新しい試みとして、Kビジョンさんとのコラボ番組「スターナビ情報お届け便」がスタートしました。毎月、1日～15日は、周南地域の特産品と、東北地方(継続して支援をしたいという思いから)の特産品のTVショッピング、16日～31日は、「笠戸島を歩こう」と題して笠戸島のハイキングコースと観光スポットを紹介しています。TVショッピングでは、周南地域の商品は毎回完売になるほど好評です。最近では、番組を見てますます、とよく声をかけていただくようになり、大変うれしく思っています。

現在、私達は来巻にんくの特産品開発プロジェクトの活動も行っています。今後も農工商と観光の連携をとりながら、下松がさらに発展していくように頑張っていきたいと思っています。ですので、これからも、くだまつ観光・産業交流センターをよろしくお願致します。

下松の歴史・文化を再発見し その魅力を発信中!

下松市観光ボランティアガイドの会 会長 吉岡 清

下松市観光ボランティアガイドの会は下松市、下松市観光協会、くだまつ観光・産業交流センター、下松地方史研究会のご支援を得て平成二十二年二月に発足し、今年で三年目を迎えています。

私たちの会は、下松の素晴らしい歴史、文化、自然等を再発見し、下松市内の方々にその魅力を伝え、下松の活性化にお役に立ちたいと願って活動しています。

活動のひとつに、下松の地域ごとの歴史と文化をたどりつ、6～7km程度のウォーキングを楽しむ行事があり、これまで5回程度実施してきておりますが、毎回30名以上の参加を頂いています。今では、次回を楽しみにしておられるリーダーも数多くおられ、今後とも会の主な行事として継続したいと思っています。

今年初めての試みとして、十一月三日の稲穂祭の際に、予約不要の無料ガイドを花岡八幡宮周辺で実施しました。花岡八幡宮のご好意でふだん閉まっている資料館を特別に開放頂いたこともあり、約60組120名ものご利用を頂きました。その半数以上が下松市外からのお客様であり、稲穂祭の人氣にびびりました。

私たちの会では、研修会を月1回実施しています。今年六月に岩国で実施された山口県観光ボランティアガイド連絡協議会では、下松市からバスを出して頂き、大勢の会員が参加する事ができ、他市の活動内容も研修する事ができました。

今後は新しい試みとして江戸時代の古地図をたどりつウォーキングを楽しむ行事も取り入れるなど、下松の歴史の掘り起こしに努めたいと思っておりますので、皆様のご支援をお願い致します。



山口県観光ボランティアガイド連絡協議会研修会



花岡八幡宮資料館

- 名称 “元気づくり” くだまつ総踊り2012
- 日時 平成24年9月29日(土) 15:30~
- 場所 下松タウンセンター(ザ・モール周南)中央広場周辺
- 主催 “元気づくり” くだまつ総踊り実行委員会
- 後援 下松市、下松市教育委員会、下松市民憲章推進協議会
- 協力 ザ・モール周南まちづくり委員会
- 写真提供 江口 雄司

# 元気づくり くだまつ

# 総踊り2012



# YOSAKOI



## 市民も気軽に楽しく!よさこい!よさこい! 市民参加連「踊MA笑」



おどりましよう  
市民参加連「踊MA笑」は、“元気づくり” くだまつ総踊りの復活10周年を迎えた昨年、もっとたくさんの市民の方に、もっと簡単、気軽に親子で、お孫さんと、友だちと、ひとりでもよさこいに参加して頂けるよう結成されました。2年目を迎えた今年は、昨年よりも多い約30名が参加し、4回の練習、おそろいの特注Tシャツを着て、どのチームにも負けない笑顔で楽しく本番を迎えることができました。

また、解散式を兼ねた打ち上げでは、ほとんどの方から来年も参加したいというお声をいただきました。これを読んでいただいたあなたも、来年はみんなと一緒にマジ笑顔で踊MA笑(踊りましよう)!!!!

最後に、ご協力いただいた周防紅華連、くだまつ松笑連、くだまつ総踊り実行委員会の方々に感謝いたします。ありがとうございました!

市民参加連「踊MA笑」  
団長 林 哲史

※来年度の募集につきましては、6月頃の市広報、市HP、観光協会HPをご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。(事務局)



カンパニー

### 市民総踊り参加団体

- 株式会社日立製作所笠戸事業所
- エネルギアグループ下松発電所
- 株式会社山口銀行下松支店
- 株式会社西京銀行下松支店・末武支店
- 郷土おどり保存会・こども日舞教室

- 下松市フォークダンス連盟
- 来巻神舞保存会
- 下松市母子寡婦福祉連合会
- 山口県保育協会下松支部
- 下松市連合婦人会
- 下松市体育協会
- 下松市役所松朋会

### よさこい参加団体

- くだまつ松笑連/天 祈/周防紅華連/降松星組/市民参加連 踊MA笑
- 岩国いいとも隊/錦よさこい連 螢
- 浮流々/真空羽-MAKU-/周南誠友会/光輝き隊/長州青組/童謡連 手鞠/維新伝心

美しい花の町が我が町だね  
 北海道の原野を1万5千坪  
 買って、25年の歳月をかけて  
 花のガーデンを育てた85歳の  
 可愛いばーちゃんの映像を見  
 て、思った。我が町も、花いっ  
 ぱい運動で、町の花壇も、そ



れなりに、ご苦労されて、市  
 内各地で美しい花が育ってい  
 ますが、今一歩、歩を進めて  
 見たい。  
 ニュージーランドのクック  
 山に、行く途中に、ルピナス  
 街道というルピナスの花が何  
 キロも咲き乱れている美しい  
 風景を見た。聞いてみると、昔  
 あるばーちゃんの発案で、観  
 光客にルピナスの種を渡して、  
 観光のドライブの途中に、車

の窓から、その種を外に蒔い  
 て（捨てるだけだが）もらっ  
 たところ、何年も経つうちに、  
 花が育ち、今は長い花のルピ  
 ナス回廊ができたのだそう  
 だ。観光の原点は、ばーちゃ  
 んの発想と、それを続けるこ  
 と。かな？  
 特に、下松は桜の並木の多  
 い町だ。川土手の桜や、笠戸  
 島の桜も、すばらしい。  
 そこで一歩進めて、自分た

ちの足の下に、花を咲かして  
 みませんか？スイスやドイツ  
 の家の窓下には、赤い花が咲  
 いていて美しい。我が町も道  
 端に、花の種を捨ててみませ  
 んか？空き地に花の種を蒔き  
 ませんか。何の種でも良いよ。  
 自然の力で花は芽吹くで  
 しょうよ。花の町は、皆の心が  
 けが大切です。花  
 を愛でる美しい心  
 を育てましょう。



編集後記  
 会報「星のゆめ」4号より表紙の  
 下、一番星を担当してきましたが、  
 会報24号よりようやくお役御免と  
 なり新しい執筆者Y氏にバトンを  
 渡す事ができました。長い間おつき  
 合いいただきありがとうございます。  
 これから益々「星のゆめ」が充実  
 したものになるよう会報委員会一  
 同はりきっていますのでご期待下  
 さい。現在会報委員を募集していま  
 す。希望の方は事務局まで連絡くだ  
 さい。  
 A

## 会員 (有) 藤井写真館

### 紹介

TEL 0833-41-3551 FAX 0833-41-2220  
 下松市栄町3丁目3-7 <http://www.fujii-syashinkan.com/>

写真館が日本に開業して150年が過ぎ  
 た現在、写真業界はアナログからデジ  
 タルへと急激に変化し、写真は紙では  
 なくデータとなり、小さな子供達はフ  
 イルムの存在を知りません。また、コ  
 ンパクトカメラや携帯、スマートフォン  
 等で手軽に写真が撮れるようになり、  
 誰もがカメラマンになれるそんな時代  
 ですが、人生の節目や慶事の際には写真館を利用して下さるお客様がまだ  
 沢山いらっしゃいます。特に最近は「家族の絆」を感じるきっかけに『家  
 族写真』を撮影にご来館頂くお客様も多く、その一瞬を一枚の写真という「写  
 真館と家族全員が気持ちを一つにして作った共同作品」として家族の思い出  
 アルバムに残されていらっしゃいます。



思い出の1ページがより良いものになりますように、当館スタッフはご来  
 館頂きましたお客様の要望をお伺いし、御召し物に合った背景選びから家族  
 構成など考慮し、ポージング、ライティングを行い、時にはぬいぐるみ等の  
 小物などを使いできるだけ柔らかな表情を引出せるよう工夫しながら撮影を  
 行います。撮影後は必ず修整を行い、お写真のプリントはプロ専用のラボ社  
 で1枚1枚当館担当のプリントマンが仕上げしております。

出来上がったお写真は、私達にとっても大事な宝であり、お客様との共同  
 の思い出でもあります。

当館スタッフ一同、一生懸命、写真館の仕事に誇りを持って頑張っており  
 ますので、ご用命の際には、ぜひ当館をご利用ください。

## 会員 (株) ファームランド

### 紹介

TEL 0820-52-1808 FAX 0820-51-0037  
 熊毛郡田布施町大字川西394-1 <http://nz360.jp/index.html>



私どもファームランドは、お客様の「笑顔を生産する農家」を目指して頑張っ  
 ております。

仕事の内容といたしましては、観光農園の「いちご狩り」(ファームランドで  
 はストロベリーピクニックといいます)、それから地元農産品を使った「農家  
 カフェ」そして稲作農家の方々の作業のお手伝い、最後に私たちが育てたお  
 米の販売が主な仕事です。

まず、「ストロベリーピクニック」ですが、収穫したいごは「お花がいっ  
 ぱいのゲストルーム」でお席についてお召し上がりいただきます。いちごの  
 デザートと一緒にゆっくりお楽しみ頂けます。農家カフェでは、園内産の新  
 鮮野菜を使った料理をご提供しています。素朴で季節の味を丸ごと楽しんで  
 いただけるメニューで皆様をお待ちしております。農作業のお手伝いでは、  
 人手不足、高齢化などでお困りの方々のお手伝いをしています。詳しくはホ  
 ムページでご案内をしております。笑顔あふれる楽しいページを是非ご覧く  
 ださい。